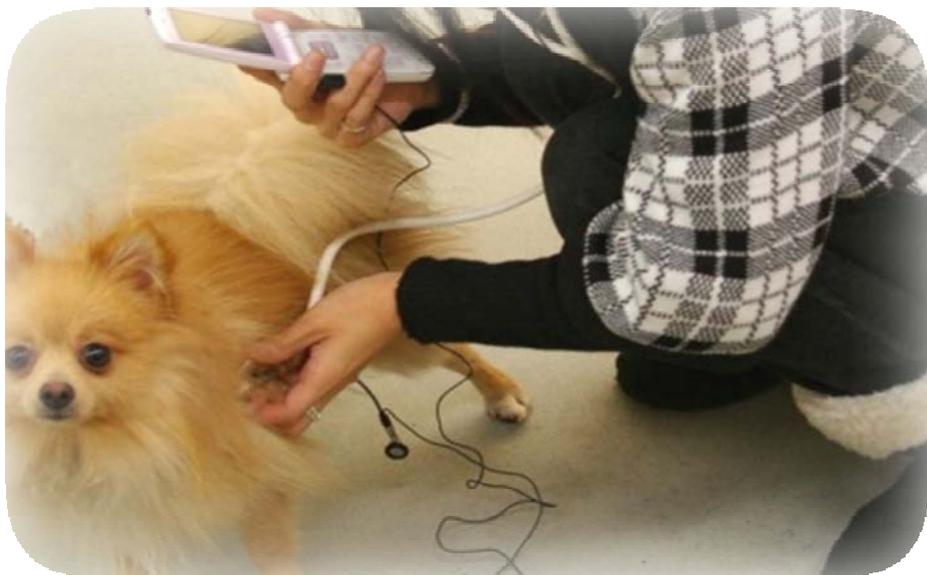


～動物の体内音を携帯電話で送信～
動物用健康管理モバイルシステム



株式会社ハッピーリス

2010年3月

The sound is brought to you by

happy  ris

● 会社概要

株式会社ハッピーリス

代表取締役 吉田 理恵

設立 2006年12月4日

東京都大田区本羽田2-12-1 テクノWING403

TEL 03-5879-4260 FAX 03-5879-4261

● 本システムで使用しているモバイル用集音器について

2009年、生体・物体内部の音を携帯電話に録音できる集音器「ケアレコ」完成。

安全素材を使用した集音部分は、携帯電話では従来録音されにくかった低周波数帯域も録音できる工夫がされている。聴音器は聴診器型のものから工業用まで付け替え可能。

聴音器から聞こえる内部音のみ増幅、必要な外部音も内部音と独立して聞こえる技術、イコライジング等を、アンプを使わず構造設計のみで確立したことが高く評価され、様々な分野に応用、学術研究の導入も多い。MCPCアワード、大田区新製品新技術コンクール、川崎市などの表彰で、製品及び製品導入モデルで2010年3月現在7つの賞を受賞。

動物の心音・腸音・肺音も携帯電話の通話で遠隔の専門家が確認でき、携帯電話ボイスレコーダーで録音して圧縮された音声ファイルでも良好な音質で保存できるため、獣医師に動物体内音を送信してアドバイスを受ける「獣医師アドバイスメールサービス」を展開。



◎ 本資料記載のケアレコ集音器およびケアレコ関連ソフト・システムはすべて特許出願済、「ケアレコ」は商標登録です

happy ris

ケアレコ概要説明

ネット記事～goo ビジネスEXより

胎児心音やペットの心音を聴音器で聞きながら携帯電話に録音ができる集音器「ケアレコ」発売開始

音楽制作を母体として様々な事業展開を行う、株式会社ハッピーリス(所在地:東京都大田区、代表取締役:吉田 理恵)は、胎児心音やペットの心音を、聴音器(聴診器)で聞きながら携帯電話のボイスレコーダー機能を使って録音ができる特殊集音器「ケアレコ」を7月より発売開始いたしました。

ケアレコ: <http://carereco.com/>

■ケアレコについて

ケアレコは、ミリオンセラーの「それが大事」で有名な、大事MANブラザーズバンドのメンバーとしてデビューし、その後音楽制作・音響開発に携わった、ハッピーリス代表であり開発主幹の吉田 理恵が、音のプロとしての観点から発明。携帯電話と聴音器両方の音質特性に合わせて開発された特殊集音器です。(特許出願中)

従来、聴音器だけでは聞いた音を録音することは難しく、前回聞いた音と聞き比べるということは困難ですが、ケアレコは、音声を携帯電話のボイスレコーダー機能を使い、データフォルダに録音保存することができますので、簡単に音声ファイルを聞き比べることができます。

またケアレコは、ボールペンサイズの大きさで使用方法も簡単ですから、ペットの家庭での健康管理に使用したり、胎児心音のような記念に残したい音を録音したり、理科の観察で木の中を水が流れる音を集めるなど、様々な用途にお使いいただけます。

<使用例>

- 1) ペットの心音、腸音、肺音を普段から録音しておき、時折携帯電話のデータフォルダで録音した音を聞き比べ、心拍の速さ、脈のリズム、腸の音など、いつもと違う音がしたら、ペット体内の異常を早期発見できることがあり、動物病院に行くバロメーターにすることができます。
- 2) 生体の音や、水道管や精密機器の音などを携帯電話に録音して管理することができます

<価格>

本体 2,835円(税込)

本体+聴音器セット 4,620円(税込)

happy ris

動物の体内音をモバイル管理

家庭でペットの健康管理に、農家で家畜の24時間管理に、
モバイル導入の事例をご紹介します



自宅と獣医師を結ぶペットの健康管理



農家における家畜の24時間状態管理



その他の事例展開



基本的な使い方



携帯電話とケアレコと聴音器をつないで、写真のようにペットの左脇に聴音器の振動板を当てると、初めての方でもペットの心音が聞こえます。もちろん腸の音や呼吸音もOK。
(ケアレコは大型動物から小鳥の心音まで携帯電話に録音可能)



● ケース1 動物の体内音を携帯電話に記録管理し、データ送信できる！

心音が聞こえたら携帯電話のボイスレコーダーで録音。
携帯電話ボイスレコーダーで録音した音声ファイルは録音日時が自動的にファイル名になるので管理が楽です。
音声ファイルを専門家にメール送信すると、便利です。「獣医師アドバイスメールサービス」のページ参照
また、研究で使う専門家の方は携帯電話から赤外線通信でパソコンに保存しています。



ペットの心音録音～産経新聞掲載写真

● ケース2 動物の体内音を携帯電話の通話ですぐにリアルタイムチェックできる！

通話中に聴音器の振動板を当てると、通話の相手(専門家など)と自分に動物の体内音、お互いの会話の両方が聞こえます。
携帯テレビ電話toパソコン電話でも良好な音質を得られ、ケアレコ独自の音声分離方法により内部音(体内音)と外部音(双方の会話)が両立して聞こえます。
「携帯の操作はわかりづらくて」という高齢者の方がすぐ使える最もシンプルな方法で、高性能。
リアルタイムで生体・物体の内部音・映像を届けたい時に便利です。
受話側のパソコンで録音したり、携帯電話音声メモでも通話中同時録音できます。

「NHKおはよう日本」で紹介された 獣医師アドバイスメール



①ペットの体内音を
携帯電話に録音、
ペットの携帯動画撮影



②音声ファイル
動画ファイル
ペット飼育状態&相談フォームを
サーバーに送信



③弊社にてデータを
チェック



⑥弊社から
飼い主へ
アドバイス送信

⑤獣医師がペットのデータを
確認し飼い主への
アドバイスメールを
弊社へ送信



④弊社から獣医師へ
データ送信

⑦飼い主が
アドバイスメールを
携帯電話で受信



手持ちの携帯電話で好きな時に
利用できる

弊社サーバを介するので
飼い主・獣医師の個人情報
双方に流れない

happy ris

自宅でペットの心音をチェックする重要性



日本初の便利なシステムとして、NHK放送、新聞、ペット雑誌等で取り上げていただき、ペット関連業者様からサービス差別化として導入されました。

小売店では高齢者の顧客向けに獣医アドバイスメールのデータアップロードを代行するサービスを始めたところもあります。獣医師アドバイスメールは、飼育状態にちょっと不安な時や、通院中のクリニック以外の意見を聞いてみたい時にも利用できます。

<獣医師のコメント>

「心臓発作の子がクリニックに来院した時、不整脈は消えていて、痙攣の原因がわからず、診断に苦労することがあります。

飼い主さんが心音だけ聞ければ不整脈があるかないかだけはわかります。」

時々でもいいので、飼い主さんが携帯電話に**普段の記録をとっておくことがいざという時役立つ**のです。

老犬新聞

心音を聴音器で聞き 携帯電話に録音保存

異常の早期発見に有効 獣医師の診察時の参考に

わんこの健康管理のために聴診器を持っていても、昨日聞いた音を覚えて聞き比べるのは難しいもの。「ケアレコ」は、心音を聴診器で聞きながら、誰もが持っている携帯電話のボイスレコーダー機能を使って録音

12W x 8L = 96(97)

ができる特殊集音器、心音や聴音、肺音を普段から録音し、携帯電話のデータフォルダに録音保存して時折聞き比べることで、病気の早期発見に努めることができます。またかかりつけの動物病院で、録音した音を聞

12W x 8L = 96(96)

いてもらえれば、愛犬の普段の状態を獣医師に正確に伝えることができます。ポールペンサイズでコンパクト、使用方法も簡単。忙しくて病院へ頻繁に行けない人は、9月より開始予定の、有料の獣医師の遠隔アドバイスメールサービスがおすすめです。携帯電話を使ってペットの音声と動

12W x 4L = 48(49)



ケアレコ+聴診器セット
¥4,620
国ハッピーリス
☎03・5879・4260
<http://carereco.com/>
11W x 5L = 55(60)



画ファイル、獣診表を送信すれば、獣医師から観察、食事などのアドバイスメールを受け取る事ができる。

12W x 4L = 48(49)

快適・健康・長生き
愛犬の暮らしを
応援し続けます!

はつらつ倶楽部会員募集
7歳以上のわんちゃん
若さのチケット募集します!
お写真も募集中。
champmac@geibunsha.co.jp
12W x 5L = 60(69)

「愛犬チャンプ」9月号記事

happy ris

本システムが紹介された媒体



<放送>

- 10月28日NHK「おはよう日本～まちかど情報室」
- 12月8日NHKワンセグ2チャンネル「ワンセグランチボックス」
- 12月7日渋谷FM「ミスターパートナー」

<紙媒体>

- 日経産業新聞(7月)
- 日刊工業新聞(7月、8月、11月)
- 健康ジャーナル(9月)
- 産経新聞中部版(12月)
- 愛犬チャンプ(9月)
- 獣医専門誌「VET」、動物看護専門誌「AS」(10月)
- 「2010年版ヒットの予感！」(11月)

<ウェブ情報>

- 朝日新聞asahi.com、ケータイ Watch、ペットの医療どうぶつ最新NEWS、Yahoo! JAPAN、livedoor コンピュータ、livedoor ニュース、東経ニュース、JPRペット産業・市場ニュース、WebBCNランキング、webBCN、販促会議、goo モバイル、goo ビジネスEX、cybozu.net、Hyobans、モバイルマーケティング.jp、エキサイトニュース、Gyaotrend、エヌプラス・ニュースリリース、Miraiz新聞、Bizloopサーチ、新商品FINDER、なまら北海道、COBS ONLINE、MarkeZine、CoRich、Wassr、Qlep、Tumblr、mediajam、フィデリ、アクシア他多数

家畜24時間身体管理へ



ここまでのペットのサービスから、無人状態での管理システムを考案

家畜で可能なシステムとして以下ケースを展開、試験サービスを開始



①小規模牧場、畜舎内での携帯電話bluetooth、小型子機による体内音映像つき監視例

②広範囲牧場の放牧状態での携帯電話体内音リアルタイム映像つき監視例

ケアレコの集音技術ならではのシステムにより、

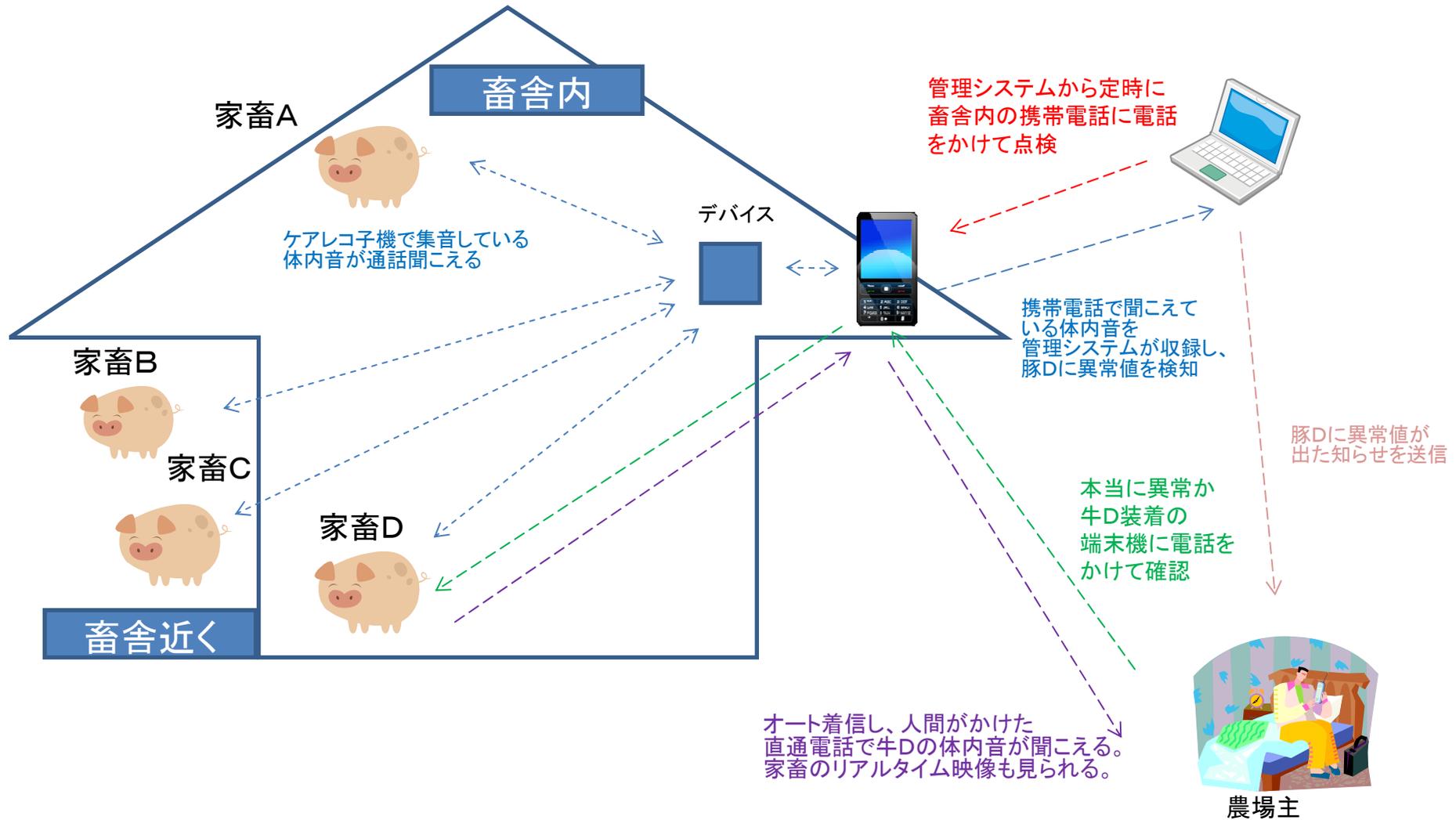
①、②どちらの場合も心音だけでなく、腸などが気になる家畜にはその部位に集音送信機を装着でき、1頭につき数か所の部位にも使用可能。部位ごとの録音可能。

ここで使用するソフトは過去のデータを保存しておくことができ、ケースに合わせて波形既定値を使用者がカスタマイズできることによって、リアルタイムの体内音遠隔監視と学術的な使用の両方を見込める。

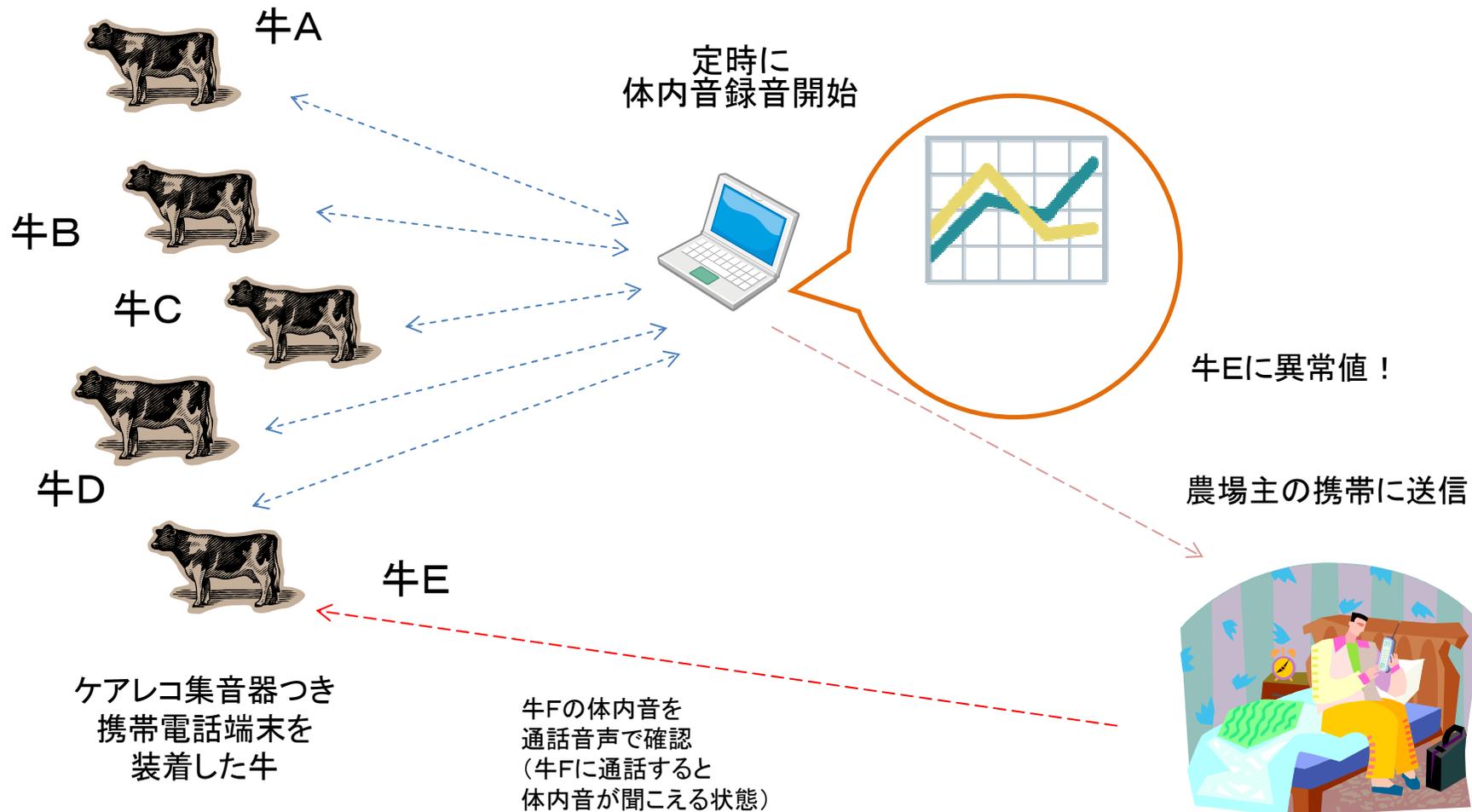
農家における導入については、試験サービス後、行政による国内農家への支援が理想

※ 管理ソフトおよび管理システム特許出願済

小規模農家 家畜24時間身体管理の事例



小規模農家 家畜24時間身体管理の事例



その他の事例展開へ



家畜管理システムを応用して以下を実現

- ・ 散歩中迷子になったペット発見
- ・ 工業設備危険区域遠隔点検

家畜管理システム同様、テスト導入ご希望の方は是非ご連絡ください。

音がつくる未来へ

happy  ris

株式会社ハッピーリスは皆様の毎日を応援させていただき技術を生み出していきます